

(別添資料1)

事業所名

あんあんclass白石中央ルーム

支援プログラム

作成日

7

年

2

月

1

日

法人（事業所）理念		“心から安心してわが子を託すことができるかどうか”という視点で、時代のニーズに合わせてアップデートしながら、“安心・安定”のあんあんとして、常に理想的な療育の環境の実現を目指しております。					
支援方針		お子さん一人ひとりの発達・特性に応じたオーダーメイド支援を提供する中で将来を見据えスモールステップで出来る事を増やし「自立」へと繋げていきます。また「出来る」が増える事で自信に繋がり新たな事への挑戦・苦手な事でも頑張る気持ちが育まれるよう支援していきます。					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	指導員との信頼関係を築く事で情緒が安定し自己を十分に発揮し伸び伸びと行動することで充実感や満足感が得られ健康な心と身体が生まれ、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養います。また基本的な生活スキルを獲得できるよう、衣類の着脱・食事面や排泄等の支援にも取り組んでいきます。					
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得を図ります。保有する視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活用できるよう様々な遊びを通して支援していきます。感覚や認知の特性を踏まえ感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。					
	認知・行動	資格、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援に取り組みます。認知の特性を踏まえ、自身に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等個々の特性に配慮した対応を行っていきます。物の機能や属性・形・色・音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援します					
	言語 コミュニケーション	様々な感情を共感する喜びの中で自分の気持ちを表現する楽しさを知り、子どもが言葉で伝えたいような経験を重ねる中で自身の経験したことや考えたこと等を自分なりの言葉や行動で表現し、相手の言葉を聞こうとする意欲や態度を育む事で言葉に対する感覚やコミュニケーションが養われるよう取り組んでいきます。指差し等のジェスチャーや絵カード等を用いて環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援します。					
	人間関係 社会性	信頼関係を基盤として周囲の人と安定した関係を形成する為の支援を行います。集団での様々な遊びに取り組む中で、役割分担したり協力したりルールを守って遊ぶ共同遊びを通して人間関係や社会性が育まれるよう支援します。					
家族支援		その日の様子や日常の中での悩みや家庭内での出来事、疑問・質問等が共有出来るよう連絡ノートを活用していきます。保護者からの相談等にはその都度対応し、状況によっては見学・面談を随時行っていきます。子どもや家族の意向を受け止め、子どもと家族の安定した関係に配慮し、きょうだいを含めた家族をトータルに支援していきます。			移行支援		子どもや家族の意向を踏まえながら保育所、幼稚園等との併行利用や移行に向けた支援を行っていきます。地域で暮らす他の子どもと繋がりをしながら日常生活を送る事が出来るよう取り組みを進めていきます。
地域支援・地域連携		ボランティアの受け入れ、丁稚奉公の受け入れ、学生の現場実習の受け入れを行っていきます。また、お祭りやハロウィン等の行事の際は近隣の商店街の方達にも協力してもらい開かれた事業所作りに努めます。子どもの育ちや家庭生活の支援に関わる地域の関係機関や他事業所等との連携を通じて切れ目のない一貫した支援を提供することにより包括的に支えられ、地域で安心して暮らすことが出来る基盤を作っていきます。			職員の質の向上		職員の資質の向上に向けた研修を計画し実施していきます。毎月ミーティングの際に児童一人ひとりのモニタリングを取り職員全員で情報共有し療育を進める事で全員が同じ質の療育を提供出来るよう取り組んでいきます。
主な行事等		親子レクリエーション・茶話会・遠足・園外学習(動物園・水族館・科学館・工場見学等)・よさこい参加・親子BBQ・夏祭り・合同運動会・クリスマス会・雪中運動会・卒業を祝う会・					